

H. 鶴馬の史跡をめぐる

■ 道程 / 5100m

■ 所要時間 / 約1時間42分(見学時間を除く)

- 鶴瀬駅 (東口) 100m 2分
- ① 駅開設記念碑 850m 17分
- ② 来迎寺 250m 5分
- ③ 下鶴馬氷川神社 250m 5分
- ④ 陰波の庚申塔 750m 15分
- ⑤ 多門氏館跡 300m 6分
- ⑥ 瑠璃光寺 ★ 150m 3分
- ⑦ 加治家長屋門 350m 7分
- ⑧ 寛文の馬頭観音 150m 3分
- ⑨ 諏訪神社 ★ 50m 1分
- ⑩ 上鶴馬氷川神社 ★ 400m 8分
- ⑪ 山室地藏堂 500m 10分
- ⑫ 鶴馬1丁目区画整理碑 450m 9分
- ⑬ 谷津の森公園 550m 11分
- 鶴瀬駅 (東口) ★…市の指定文化財のある所



⑥瑠璃光寺のカヤ



⑩上鶴馬氷川神社の湧き水



① 鶴瀬駅開設記念碑 大正3年(1914)、東武東上線(当時は東上鉄道)の開通と同時に建てられた。

② 来迎寺 明治6年(1873)に富士見市最初の小学校が置かれた。門前の地蔵像は女人講により建立された数少ないもの。

⑤ 多門氏館跡 江戸時代初めにこの地を治めた旗本多門氏の館跡。現在では土塁や堀の一部がわずかに残されている。

⑥ 瑠璃光寺 境内のカヤの木は樹高20mを越える。富士見市指定天然記念物。

⑧ 寛文の馬頭観音 坂の上に3体の石仏が並ぶ。馬頭観音は寛文4年(1664)の造立で人間東部地区最古の馬頭観音の一つである。

⑨ 諏訪神社 毎年8月28日の例大祭に、市指定文化財の渡戸の獅子舞が奉納される。

⑩ 上鶴馬氷川神社 社殿の脇を降りて行くと、深い林の中に「雲居の滝」と呼ばれる湧き水がある。

⑪ 山室地藏堂の庚申塔 寛文4年(1664)に造立された人間東部地区最古の庚申塔である。